

Ⅲ 第3期岡山市教育振興基本計画

令和7年度アクションプランにおける主な事業

1 岡山市の教育理念を実現するための6つの政策

本市では、岡山市市民協働による自立する子どもの育成を推進する条例（愛称：岡山っ子育成条例）第8条に掲げた市の責務を計画的かつ効果的に履行することで、条例に掲げた教育理念の実現を図るため、平成25年1月に第1期岡山市教育振興基本計画を策定しました。また、本市の全体計画である総合計画や学習指導要領の改訂など教育全体を取り巻く環境も変わってきたことを受け、平成29年には第2期岡山市教育振興基本計画を策定し、教育行政を展開してきました。

予測が困難な時代にあつて、子どもを取り巻く環境は急速かつ大きく変化してきており、それに伴って子どもに必要とされる資質・能力も変化しています。

そこで、これまでの取組を見直すとともに、第2期岡山市教育大綱に則す内容として、令和4年策定の第3期岡山市教育振興基本計画では、様々な変化に積極的に向き合い、多様な人々と協働しながら課題を解決していく子ども、情報を活用したり、自分で考え、表現したりすることができる子どもの育成を目指すこととしました。

令和7年度まで、この計画に基づいて教育行政を展開し、引き続き本市が目指す教育理念の実現に向け取組を進めていきます。



【政策1】主体的な学びの推進による確かな学力の育成

確かな学力の育成を目指し、発達段階に応じた継続的な学習指導や支援を通して、子どもが主体的に自分の考えを表現したり、理由を説明したりする学習活動の充実を図ります。また、ICTや図書資料等を効果的に活用する授業を推進し、情報活用能力の育成やグローバル化等に対応した英語教育等の充実を図ります。さらには、地域人材を活用して探究的な学習を進めるなど、家庭や地域社会と連携して子どもの豊かな学びを育む教育活動を進めます。



【政策2】人や自然、文化との関わりを通した豊かな心の育成



豊かな自然環境や文化芸術に触れる体験活動、道徳科の授業等を通して、思いやりの心や規範意識、向上心を育成するとともに、地域の一員としての意識を育みます。また、地域の自然や歴史への興味・関心を高めるために文化財や美術館の活用、保存・整備を進めます。さらには、キャリア教育を進め、社会人としてのマナー等を身に付け、自分らしい生き方を実現するための資質・能力を育成します。

【政策3】健康教育の充実による健やかな体の育成



体力・運動能力の向上を図るとともに、健康で安全な生活を送ろうとする態度を養うために、日常的で自発的な運動習慣の定着や安全教育の充実を図ります。また、計画的に食育を推進するとともに、貧血などに関する客観的な数値を示して自らの生活を見直すなど、家庭や地域社会と連携しながら、より良い食習慣・生活習慣の定着を図ります。

【政策4】一人一人の育ちを支える指導・支援の充実

安心して学び合うことができる集団づくりや仲間づくりを進め、子どもが「学校が楽しい」と思える基盤づくりや、問題行動等の未然防止に取り組みます。

また、多様な背景をもつなど、支援や配慮を必要とする子どもが安心して学校生活を送ることができるよう、関係機関と連携し、専門的な相談ができる体制づくりや校内の支援体制の充実を進めます。



【政策5】学校園の教育環境の充実



教職員の資質・能力向上に資するため、教職員研修の充実を図るとともに、若手教職員の授業力等の向上に係る取組を推進します。また、教職員が、教材研究などに専念する時間や、子ども一人一人と向き合う時間を確保できるよう、教職員への支援体制を充実させます。あわせて、子どもたちの多様な学びの機会を保障し、質の高い教育を目指すため、ICT環境の充実など、より良い教育環境の整備を行います。

【政策6】家庭、地域社会の教育環境の充実

家庭教育に関する学習機会の提供、家庭教育支援団体相互のネットワーク強化などを通して、家庭教育を支援し、家庭における教育力の向上を図ります。また、学校支援ボランティアの活動を充実するなど、地域ぐるみで学校園を支える体制づくりを進めるとともに、地域の多様な人々と連携し、学びを通じた持続可能な地域づくりの取組の充実を図ります。さらには、家庭、学校園、地域社会が協働して、未来を担う子どもを持続的に育てていくことができるよう、学校運営協議会の役割の理解促進と協議会の活性化に努めます。



柱1

やる気につながる好奇心の醸成

子どもの「好奇心」を刺激し、「やる気」につなげるため、体験活動や家庭教育への支援、授業や人間関係づくりのための支援を行うとともに、今年度は「やってみよう」という実践力の育成に重点を置いた取組を進めます。

好奇心をやる気につなげる

子ども主体の学びの推進

学校園



「やってみよう」を育む授業づくりの推進

○ 学びづくり推進プロジェクト

- ・ 中学校区の課題解決に向けた保育・授業研究の推進
- ・ 全国学力・学習状況調査、生活状況調査等をもとにした授業づくり

○ ICT活用指導力向上事業

- ・ デジタルAIドリル、授業支援ソフトの活用による「分かりやすく、楽しい」授業づくりの推進

安心して「やってみよう」と思える 人間関係づくりのための支援

○ 生徒指導関係事業

- ・ 質問紙調査を活用した自他の良さを認め合える学級集団づくりの推進

★ 一人一人に寄り添う居場所づくり推進事業

- ・ 学校へ大学教員等を派遣することにより、学校が専門的知見を取り入れ、個に応じた支援を充実

地域社会



好奇心を引き出す

体験活動の充実

◎ 学校支援ボランティア事業

- ・ 学校の教育活動や公民館等での子どもの体験活動の支援

○ 文化財及び埋蔵文化財の発掘調査成果の活用

- ・ 子どもが参加可能な体験型の定期講座などの開催

○ オリエント美術館学校等連携推進事業

- ・ 学校等での情報可視化ツールの活用支援や出前授業などによる学習プログラムの推進

○ 公民館運営事業（公民館基本方針の推進）

- ・ 子ども・若者主体による地域の課題解決や活性化に向けたイベントなどへの取組の推進

○ 郷土資料のデジタルアーカイブ公開と保存・活用

- ・ デジタル化した郷土資料の公開

子どもの 好奇心

子どもの やる気

家庭



好奇心を広げる

家庭教育への支援

◎ 運動習慣定着化事業

- ・ リーフレットによる子どもの運動への意欲付けや家庭への情報発信

○ PTA等における人権教育の充実

- ・ 人権課題をテーマとした研修会の開催

○ 家庭教育支援事業

- ・ 家庭教育に関するイベントの開催やリーフレットの配付、保護者の学習機会の確保

○ 広報広聴活動の充実

- ・ 保護者の理解や関心を高めるための広報紙、動画、SNSによる情報発信

柱2

持続的な教育の好循環の創出

施設、設備面の充実、教職員の職場環境の改善、人材確保・育成等に一体的に取り組むことで、子どもたちが安心して学ぶことができる教育環境の整備を進めます。

学校環境の充実

子どもの学習環境の改善・充実

- ICT環境整備事業
セキュリティ対策の強化及び持ち運び可能なルータの各校配備による端末の利用促進
- ◎ 学校空調設備整備事業
 - ・小中学校の特別教室等への空調設備の整備（R7夏前までに供用開始予定）
 - ・中学校の体育館への空調設備の整備（R9夏前までの供用開始を目指す）
- ◎ 学校給食施設再整備事業
安全で安心な学校給食を安定的に提供するための給食施設の再整備
- ★ 防犯カメラの設置
安全対策強化のための全学校への防犯カメラの設置

教職員のサポート体制の充実

- ICT活用指導力向上事業
ICTのより効果的な活用に向けた教職員がオンライン等で相談できる体制の構築
- 学校業務アシスト事業
事務処理等の業務負担軽減に向けた学校業務アシスト職員の配置
- 部活動指導員配置事業
学校部活動指導業務等の負担軽減に向けた様々な専門家や支援員等の配置
- デジタル採点システムの導入
教材研究や子どもと向き合う時間の確保に向けた採点・得点集計システムの導入



多様な人材の確保・育成

様々な人材の採用に係る取組の充実

- 魅力ある教員の確保事業
採用試験の実施方法の改善（受験者の負担軽減や受験機会の拡大等）
卒業生による参加型大学説明会（オンラインを含む）や教職希望者を対象としたセミナーの実施（大学生が抱える不安や悩みの解消につなげる）



教職員研修の充実や施設整備

- 教育課題別研究事業
ICTを効果的に活用した授業づくりに関する研究成果の普及
- OJT若手教員育成支援プロジェクト
授業づくりや児童生徒理解などの若手教員の指導力向上に向けた支援
- ◎ 岡山市教育センター（仮称）整備事業
教職員の資質向上や研究推進などの機能を有する新しい教育センターの整備